ペリー来航と開国

松本俊樹氏の修正追試（原実践は http://www5a.biglobe.ne.jp/~mtoshiki/kaikokuperi-.htm）
法則化中学／紫音　田中繁一（E-mail:shige-ichigo-ichie@osaka.zaq.jp）

19 世紀のアメリカの捕鯨の様子の絵を示す。

指示１「分かったこと、気付いたこと、思ったことをノートに書きなさい。」

発問１「クジラからは、今の我々の生活にも必要なものが採れます。何ですか。予想してノートに書きなさい。」

油

説明１「当時、クジラの油は燃料用の油として必需品でした。アメリカは、クジラを求めて太平洋に進出します。」

発問２「捕鯨船です。当時の捕鯨船が持っていた弱点とは何ですか。ノートに書きなさい。」

燃料不足

説明２「当時の船は石炭で動いていました。燃料の石炭を十分に積めず、あまり遠くまで行けませんでした。」

環太平洋の地図を提示する。

発問３「アメリカ大統領のフィルモアは、石炭の補給基地としてある国に注目します。どこですか。ノートに書きなさい。」

日本

説明３「こうして 1852 年、アメリカの艦隊が日本を目ざして出航します。」

発問４「アメリカの艦隊は、どのルートで日本に向かいましたか。」

生徒を数名指名して、指で示させてもよい。
最後に教師が正しいルートを示す。
黒船来航の絵を示す。

発問５「1853 年、アメリカ艦隊は今の神奈川県の浦賀沖に到達します。アメリカの艦隊は何隻ですか。」

発問６「アメリカ艦隊のリーダーです。彼の名前を何といいますか。教科書から読み取ってノートに書きなさい。」

ペリー

説明４「ペリーはこう思っていました。みんなで言いましょう。」

「日本を開国するためには、中国と同じようにすべきだ。」

発問７「当時、中国はイギリスと戦争し、負けていました。この戦争を何といいましたか。」

アヘン戦争

説明５「イギリスはアヘン戦争で中国を負かし、強引に開国させたのです。」

発問８「1854 年、ペリーは江戸幕府との交渉に臨みます。この時、ペリーが『アメリカと戦争となり、降伏する時にはこれを使うといい。』と江戸幕府の担当者にあるものを渡します。それは何ですか。予想してノートに書きなさい。」

白旗

発問９「白旗とは、何を意味しますか。」

降参

発問 10「このようなペリーの行動に対し、幕府はどう対応しましたか。。」

挙手・三択で問う。

①どうしたらよいかわからず、おろおろしていた。

②「アメリカには勝てない」と、ペリーの要求を認めた。

③「アメリカに対抗してやろう」と闘志を燃やした。

幕府の役人がペリーに頭を下げている絵を示す。

正解は②

発問 11「こうして結んだ条約を何といいますか。ノートに書きなさい。」

日米和親条約

指示 2 「日米和親条約の内容を書いている部分に、下線を引きなさい。」

読ませて確認する。

発問 12「この時、ペリーが江戸幕府に贈ったものです。何ですか。」

蒸気機関車

発問 13「ペリーはなぜ、蒸気機関車を日本に贈ったのですか。ノートに書きなさい。」

アメリカの国力を日本に見せつけたかったから。

発問 14「日本人たちは、蒸気機関車を見て、どのように思いましたか。」

挙手・三択で問う。

①何が何だかわからない。

②アメリカの技術はさすがだ。とても及ばない。

③自分達もアメリカに対抗して汽車を作ってやろう。

日本人が作った蒸気機関車第 1 号を示す。

③

発問 15「それだけではありません。日本は汽船も作りました。汽船を作るまでにどのくらいかかりましたか。因みに、アメリカでは、作ろうと思ってから完成品ができるまで、10 年かかっています。」

1 年

説明 6 「この日本人の気概が、後の明治維新へと繋がっていきます。」